

バス乗降 iPhone ご案内

耳の聞こえない人が安心してバスに乗れるよう、スマートフォン「iPhone（アイフォン）」を使った支援システムが開発された。バスを降りるタイミングが振動でわかるのが特徴で、公共交通機関での実用化が期待されている。

藤原章正・広島大学大学院国際協力研究科教授（交通工学）らが、国土交通省の委託事業として、昨年開発した。

仕組みは、iPhoneの専用アプリを起動し、目的地かバス停を選ぶ。全地球測位システム（GPS）で所在地が特定され、到着までの時間や運賃がわかる。降りるバス停が近づくとスマートフォンが振動し、バス停の名前が表示される。行き先と違うバスに乗ると警告が出る。

広
大
教
授
ら
聴
覚
障
害
者
に
振
動
で

今年1月、聴覚障害者11人が同県呉市中心部を走る循環バスに乗り、このシステムを使ってモニター調査をした。参加した横村恭子さん(53)は「今いる位置と料金を教えてくれるから安心」。開発のきっかけは、藤原教授が島根県などの中山間地域で公共交通の仕組みを研究していた時、耳の遠いお年寄りがバスに乗る不安を訴えたことだった。

国交省中国運輸局がアプリの翻訳版（英語、中国語など）を作り、外国人留学生に試してもらおうと、「待ち時間や乗る時間がわかって安心」と好評だった。

藤原教授は、関心のあるバス会社や自治体から手が拳がれば、システムの提供を検討するという。（錦光山雅子）

The Asahi Shimbun

iPhoneを使ったバス乗車の支援システム

出発！

GPS衛星

到着！

行き先を選択

目的地を選択する >
バス停を選択する >

現在地を知らせる

現在、〇〇付近です
到着までおおよそ25分
福祉運賃 大人80円

到着が近づくと振動で通知

まもなく××です
降車準備をお願いします